別離後の両親の支援

子供の養育に関して激しく争っている両親のために、オーストラリア政府はParenting Orders Program（養育命令プログラム）とPost Separation Cooperative Parenting services（別離後の共同養育サービス）をオーストラリア全土で提供しており、別離を経験している子供たちを重視する支援をしています。

# 養育命令プログラムと別離後の共同養育サービスとは何ですか？

養育命令プログラムと別離後の共同養育サービスは、家族法の下で提供されている別離後の養育プログラムです。これらは、養育に関して激しく争っている両親が、親の争いが子供に与える影響や、元配偶者または元パートナーと子供の関係に対して、もう一方の親が理解を示すことの重要性を学ぶ手助けをしています。これらのサービスは、両親が争いに焦点を当てるのではなく、子供を重視し、子供が両親や家族の一員と時間を過ごせるようにする方法を探す手伝いをしています。

# 養育命令プログラムに行く理由は何ですか？

時として、別離した家族は子供に会う権利に関して同意できず、養育命令が上手く機能しないことがあります。両親が裁判を行い、養育命令が発行されても、命令に従えないことがあります。養育命令プログラムでは、異なる年齢や発達段階の子供たちが何を必要としているかを学ぶことができます。

# 別離後の共同養育サービスに行く理由は何ですか？

両親の不和は、子供を不幸にすることは理解していても、自分たちに出来ることは何もないと感じています。子供たちは、表面上は平気そうでも、内面で感情的に不安定になっている可能性があります。別離後の共同養育サービスでは、両親の別離後、子供たちが何を必要としているかを学び、子供たちを支援する方法を見つけることができます。

別離後の共同養育は、元配偶者または元パートナーとの争いを解決することが目的ではありません。両親の別離が子供にどのように影響するか、また個人として、あなたが何ができるかを学ぶことを目的としています。このサービスでは、お子さんが同居しているかどうかに関わらず、お子さんをサポートする方法を見つけるお手伝いをします。

# 養育命令プログラムの期間はどれくらいですか？

養育命令プログラムは、家族が必要な期間だけ行われます。これは、3か月の場合もありますし、2年かかる場合もあります。

# 別離後の共同養育サービスの期間はどれくらいですか？

教育セミナーは、通常半日です。その後、別離後の共同養育サービスは、更なるカウンセリングやサポートを行います。これは、数週間から数か月を要します。

# 安全ではないと感じている場合にはどうなりますか？

養育命令プログラムと別離後の共同養育サービスでは、相談者と職員の安全を守るための手配が整っています。ご自身または、お子さんの安全を懸念されている場合は、職員にすぐにその旨をお伝えください。

# 私の子供は安全でしょうか？

養育命令プログラムと別離後の共同養育サービスでは、ご家族全員の安全を第一に考えています。お子さんの安全を懸念されている場合は、職員にご相談ください。

# 誰が養育命令プログラムと別離後の共同養育サービスを利用できますか？

別離した両親で、お互いに話をしていない、または養育や裁判所命令に関して問題を抱えている方々が養育命令プログラムを利用できます。このプログラムには、お一人での参加も可能ですし、カップルや家族としても参加いただけます。お子さんもプログラムに参加できます。

別離した両親が喧嘩にならずにコミュニケーションが取れない場合、別離後の共同養育サービスにも参加できます。当サービスは、それぞれの参加時間を別にするので、お互い顔を合わせる必要はありません。このプログラムは、お子さんの両親それぞれを対象としています。また、片親だけが参加する場合でも有効なプログラムです。

# 養育命令プログラムでは何を行いますか？

養育命令プログラムではさまざまなことが行われます。これには、家族カウンセラーとの話し合い、情報セミナーへの参加、同様な問題を抱える別の親御さんたちと共に参加する教育グループ、また両親が共に希望する場合、家庭争議の解決を試みることなどが含まれます。

# 別離後の共同養育サービスでは何を行いますか？

別離後の共同養育サービスではさまざまなことが行われます。同様の問題を抱える別の親御さんたちと共に参加する教育セミナーが常に開催されています。また、家族カウンセラーが必要に応じて、その他の支援を提供します。どのようなことが行われるかに関しては、サービスの担当者がご説明します。

# 子供たちにはどのような支援が提供されますか？

養育命令プログラムの一環として、お子さんは家族カウンセラーとお話しいただけます。また、同様な問題を抱える別の子供たちと共にグループに参加することもできます。これは、家族に何が起きているのか子供たちが理解する助けとなります。

別離後の共同養育サービスは、親御さんを通して子供たちの支援を行うことを目的としています。一部の組織では、異なるプログラムの下、カウンセリングやその他の特別な支援を子供たちに提供したり、地域のその他のサービスの紹介を行っています。お子さんのニーズについて、いつでもサービスの担当者にご相談いただけます。

# 養育命令プログラムや別離後の共同養育サービスを利用するのはいつですか？

裁判所が両親に当プログラムやサービスへの参加を推奨したり、命令したりすることがあります。ご自身や元配偶者、または元パートナーは、Children』s Contact Service （子供連絡サービス）や家族関係センター、家族カウンセラー、家族の別離において支援を行っている他のサービス提供者から、養育命令プログラムや別離後の共同養育サービスの照会を受けることがあります。また、両親が自らの意思で養育命令プログラムや別離後の共同養育サービスに行くことを決める場合もあります。

# 話した内容の守秘義務は守られますか？

はい。家族法の下では、養育命令プログラムや別離後の共同養育サービスで家族カウンセラーや家庭争議の解決の専門家に対して話されたことは全て機密事項として守秘義務が守られます。ただし、誰かの生命や健康に危害が加わる深刻な恐れがある場合や犯罪を防ぐ目的の場合は例外となります。家族カウンセラーや家庭争議の解決の専門家は、児童虐待や、虐待の可能性を関係機関に連絡する義務があります。これは、状況によっては証拠として使われることがあります。

# 費用はいくらですか？

養育命令プログラムや別離後の共同養育サービスへの参加費を支払う必要がある場合があります。支払額は、参加者の経済状況により変わります。収入が低い場合や経済的な問題を抱えている場合は、職員にお伝えください。プログラムに参加できるように手配を行います。

# 裁判に持ち込む

お子さんの養育権に関する決定を行うために裁判を行う場合、裁判所はあなたや元配偶者、または元パートナーのそれぞれ、または両方に対して、別離後の共同養育プログラムに参加することを推奨または命令することがあります。裁判所は、裁判中のいかなる時でも、これらのプログラムへの参加を命令できます。裁判所は、あなたや元配偶者、または元パートナーがChildren’s Contact Serviceで職員立会いの引き渡しや面会を行うように命令することもあります。

あなたや、元配偶者または、元パートナーが養育に関する命令に従わない場合、裁判所は別離後の養育プログラムに参加するように追加命令を下すことがあります。また、裁判所は命令に従わなかった者に対して、相手方の裁判費用を支払うように命令することがあります。

# 養育命令プログラムや別離後の養育プログラムはどうやって探せば良いですか？

家族関係アドバイス・ライン（**1800 050 321**）にお電話ください。受付時間は、**月曜から金曜の午前8時～午後8時と土曜の午前10時～午後4時**（祝日を除く）です。こちらでは、最寄りのプログラムやサービスを探すお手伝いをしたり、その他の適切なサービスの紹介を行っています。

また、その他の家族関係サービスに関する情報は、家族関係オンラインのウェブサイト（[www.familyrelationships.gov.au](http://www.familyrelationships.gov.au)）でご覧いただけます。